



中日新聞北陸本社
金沢市駅西本町2丁目12番30号
〒920-8573 電話 076(261)3111

「国内初」リサイクル機械工業会

富山のメーカー3社が設立

富山県内の環境関連機械メーカー3社が一般社団法人リサイクル機械工業会を設立した。



設立した森弘吉代表理事
と坂本良文理事、高野晃理事が富山市内で

人リサイクル機械工業会を発足させ、設立総会が17日、富山市内で開かれた。活動計画では勉強会などのほか、将来的に共同での展示会出展や求人活動を視野に入れる。工業会は、リサイクル機械に特化した業界団体は全国初とみている。設立は5月7日付。参画したのはエムダイヤ(滑川市)、佐藤鉄工(立山町)、リョーシン(富山市)の3社。エムダイヤの森弘吉代表取締役が代表理事、佐藤鉄工の坂本良文社長とリョーシンの高野晃社長が理事

に就いた。エムダイヤに事務局を置く。

世界的な環境問題への対応が課題となる中、廃棄物の有効活用や資源循環の仕組みづくりがこれまで以上に求められているが、1社単独では限界があることが設立の背景にある。

工業会によると、主な活動は「営業や販売協力を通じた人的交流、情報共有。勉強会の開催」「国や富山県と連携した補助金や支援制度の対応」「外国人も含めた将来的な共同での採用活動」。3社の強みとノウハウを持ち寄ることで相乗効果を目指す。初年度は3

社で活動し、2年目以降に県外を含めた他社が参画する可能性があるという。製品の共同開発は現時点で具体的な話は出ていない。

会見した森代表理事は「日本初の試みが富山発なのは有意義。次の社会を形づくる一歩を踏み出せればいい」と話した。

(坂本正範)